



国際的な家具見本市「ケルン国際家具見本市 2014」  
今回は、カラー傾向としてケルン国際家具展でのファニチャーカラーやインテリアアクセサリなどから  
カラー&コーディネーションの在り方や傾向をレポートします。

2014.02.21 Report 今野文雄 9/9



photo-1 昨年からの傾向ですが、グレー系の拡大とオイスター・グレーベージュ等のニュアンスカラーや自然界からの色味が増加。ソフトなナチュラルカラーから中濃度へ移行。



photo-2 昨年は、ピンク系の拡大を上げました。hot pinkの様な鮮やかピンク系からソフトで甘いコーラル系に移行。yellow orange・reddish orangeなどオレンジ系に移行。



photo-3 今回の展示会で注目するカラーとしては、brown gold (赤味をおびたゴールド色)やgold yellowなどのゴールド系の拡大。アクセントにlemon yellowが新鮮。



photo-4 ここ数年の継続カラーであるブルー系について、ターコイズ系の鮮やかな色味からソフトで柔らかく癒しを感じるカラーに移行。ソフト感が加わりカラーバリエーション広がる。

## 2014 MAISON & OBJET - REPORT

2014.02.21 Report 大場 1/9

MAISON  
& OBJET  
PARIS

scènes  
d'intérieur

now!

MAISON  
& OBJET  
Éditions

MAISON  
& OBJET  
projets

craft  
l'expérience  
habituée de l'art

PARIS  
CAPITALE  
DE LA  
CREATION

- 開催期間：2014.1.24 (金) - 28 (火) / 5日間
- 開催場所：パリノール・ヴィルバント見本市会場
- 主催：SAFI  
(仏アトリエダール組合とリード・エキジビジョンの共同出資による運営機関)



### ■ 見本市の概要 ■

- ・会場面積：130,000 m<sup>2</sup> (9つのホール)
- ・来場者数：総入場者数 83,282 人  
外国人来場者 40,690 名  
フランス国以外約 49%  
前年対比 (2013年1月展)  
：9%アップ
- ・出展企業数：約 3000 社

2014.2.11 観客の観客内観による



M &amp; O - editeurs

M &amp; O - scènes D' intérieur

M &amp; O - craft

M &amp; O - now !

### ■ FLOOR PLAN ■



### ■ POINT ■

- ・2014年度のクリエイター：TOM DIXON (2014クリエイター)  
：PHILIPPE NIGRO (インテリア・ナウ) / 展示会 M&O 内  
：DIMORE STUDIO (インテリア・シーン)
- ・パリ市内で Deco Off は、昨年に引き続き開催。2014.1.23~27 / 5日間・7・8 / 社
- ・インスピレーション・エリア… Hall 7 に新設 (昨年の9月展より)
- ・スタジオ・クック+デザインの登場… Hall 3 に新設 (キッチン関連商品の提案)
- ・今後の新しい動き  
2014.3.10~13 / 4日間 シンガポールにてメゾン・エ・オブジェ・アジアを開催予定  
2015.5.12~15 / 4日間 マイアミビーチにてメゾン・エ・オブジェ・アメリカを開催予定



Deco off